



# Silk Central 18.0

リリースノート

Micro Focus  
The Lawn  
22-30 Old Bath Road  
Newbury, Berkshire RG14 1QN  
UK  
<http://www.microfocus.com>

Copyright © Micro Focus 2004-2017. All rights reserved.

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ及び Silk Central は Micro Focus IP Development Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2017-06-11

# 目次

<b>Silk Central 18.0 リリース ノート</b> .....	<b>4</b>
<b>Silk Central 18.0 の新機能</b> .....	<b>5</b>
管理 .....	5
新しいアクセス許可とロール .....	5
LDAP サーバーからのグループのインポート .....	5
添付ファイルと結果ファイルのファイル システムへの保存 .....	6
プロジェクト レベル タグ .....	6
テスト .....	7
テストへの複数の問題の割り当て .....	7
完了したテスト実行のステータス .....	7
キーワード駆動テスト .....	7
キーワードのコピーと貼り付け .....	7
実行計画 .....	7
実行計画の履歴と属性 .....	7
並列実行 .....	8
テストスイートのタイムライン情報の改善 .....	8
実行メッセージのタイムスタンプ .....	8
テスト実行の結果ファイルの削除 .....	8
特定のテスト サイクルのみの表示 .....	8
テスト サイクルの同期 .....	9
オーディオ付きビデオの録画 .....	9
複数の手動テスト担当者に割り当てられたテストの表示 .....	9
Issue Manager の強化 .....	9
グローバル検索の強化 .....	10
通知とレポート .....	10
実行結果に基づくレポート配信登録のトリガー .....	10
メール通知の改善 .....	10
実行ステータスの概要レポート .....	10
ダッシュボード パネルのサイズの変更 .....	11
統合 .....	11
スケジュールによる完全要件同期 .....	11
JAX-WS Web サービス スタック .....	11
Jenkins プラグインのインスタンス サポート .....	12
マッピング ファイルの削除 .....	12
Sauce Labs 自動テスト クラウド .....	12
HPE Unified Functional Testing (UFT) 統合のサポート .....	13
使用技術の更新 .....	14
Microsoft Windows Server 2016 および IIS 10 のサポート .....	14
Microsoft SQL Server 2014 サービス パック 2 のサポート .....	14
<b>システム要件および前提条件</b> .....	<b>15</b>
<b>Micro Focus へのお問い合わせ</b> .....	<b>17</b>
Micro Focus SupportLine が必要とする情報 .....	17
<b>テスト済みおよびサポートされているソフトウェア</b> .....	<b>18</b>
<b>サポートの終了</b> .....	<b>20</b>
<b>予定されているサポートの終了</b> .....	<b>21</b>

# Silk Central 18.0 リリースノート

**バージョン 18.0**

**2017年6月**

以下の注記には、ヘルプには記載されていない重要な情報が含まれている場合があります。注記にはすべて目を通してください。

インストール、デプロイメント、およびライセンス管理に関する情報については、『[Silk Central インストールヘルプ](#)』を参照してください。

さらに支援が必要な場合は、[カスタマーケア](#) にアクセスしてください。

# Silk Central 18.0 の新機能

Silk Central 18.0 では、大幅な機能拡張と変更が導入されました。

## 管理

### 新しいアクセス許可とロール

システム管理者は、ユーザーに管理領域全体の完全なアクセス許可を与えずに、製品/バージョン/ビルドの管理を許可できるようになりました。共有グローバル レポートで使用するレポート テンプレートを変更するために、特別なアクセス許可が必要になりました。

#### 製品/バージョン/ビルド管理のアクセス許可

3 種類の新しいアクセス許可が製品/バージョン/ビルドの表示、追加、削除のために追加されました。デフォルトでは、プロジェクト マネージャ、テスト管理者、報告者だけが製品/バージョン/ビルドを表示するアクセス許可を持ちます。システム管理者は次の新しいアクセス許可を付与することができます。

- 製品/バージョン/ビルドの表示
- 製品/バージョン/ビルドの管理
- 製品/バージョン/ビルドの削除

#### 共有グローバル レポートで使用するレポート テンプレートを変更するアクセス許可

共有グローバル レポートは、すべてのユーザーのすべてのプロジェクトで利用可能であるため、更新したり削除したりできるユーザー ロールとして、**共有グローバル レポートの管理** および **共有グローバル レポートの削除** の特別なアクセス許可が必要です。共有グローバル レポートで使用するレポート テンプレートに対しても、これらのアクセス許可が適用されるようになりました。非共有グローバル レポートとレポート テンプレートは、レポートの更新や削除といった標準レポートのアクセス許可を持つユーザー ロールによって更新および削除することができます。

#### ロール割り当て管理者

新しいデフォルトのユーザー ロールが Silk Central に追加されました。追加されたロールは、**ロール割り当て管理者** で、新しいアクセス許可 **ユーザーのロール割り当ての管理** が許可されています。ロール割り当て管理者は、グループの既存のユーザーへのロールの割り当ておよび解除を行うためのアクセス許可を持ちます。割り当てを行えるのは、自身に割り当てられているロールだけです。グループにメンバーを追加したり削除することはできません。自身がロール割り当て管理者として定義されているグループ内のロール割り当てだけを変更できます。

### LDAP サーバーからのグループのインポート

LDAP サーバーからグループをインポートして、自動的に作成した Silk Central ユーザーを割り当てられるようになりました。インポートのたびに、すべてのインポートしたユーザーに割り当てられるデフォルトのロールを指定できます。インポートしたユーザーのグループ割り当ては、ロール割り当てが Silk Central で管理されている限り、LDAP サーバーと同期が取られます。

attribute type	value
cn	sample-group1000
member	cn=sampleuser25061,ou=users,dc=sc,dc=microfocus,dc=org
member	cn=sampleuser26131,ou=users,dc=sc,dc=microfocus,dc=org
member	cn=sampleuser26749,ou=users,dc=sc,dc=microfocus,dc=org
member	cn=sampleuser27313,ou=users,dc=sc,dc=microfocus,dc=org
member	cn=sampleuser27540,ou=users,dc=sc,dc=microfocus,dc=org
member	cn=sampleuser28364,ou=users,dc=sc,dc=microfocus,dc=org
objectClass	groupOfNames
businessCategory	
description	
o	
ou	
owner	
seeAlso	

Group name

Description

Account and Role Assignment(s)

User	Role Definition	Actions
sampleuser25061	Tester	✗
sampleuser26131	Tester	✗
sampleuser26749	Tester	✗
sampleuser27313	Tester	✗
sampleuser27540	Tester	✗
sampleuser28364	Tester	✗

sampleuser25061 ▼ Administrator ▼

## 添付ファイルと結果ファイルのファイル システムへの保存

デフォルトでは、Silk Central はすべての添付ファイルと結果ファイルをデータベースに格納しますが、これらのファイルをアプリケーション サーバーのファイル システム上に保存するように Silk Central を設定できます。

## プロジェクト レベル タグ

プロジェクトにタグを追加できるようになりました。多くのプロジェクトがある場合、プロジェクト タグを使用すると、プロジェクト リスト ページの **タグ** 列を使用してフィルタすることができます。

Project	Project ID	Status	Description	Tags
APITesting	34	Active		Business_Unit
BW Demo Project	139	Active	This is a demo p...	Business_Unit Customer Release1

## テスト

### テストへの複数の問題の割り当て

既存の問題をカンマ区切りで複数指定して、テストに割り当てることができるようになりました。

### 完了したテスト実行のステータス

テスト > ドキュメントビュー ページに、前回完了した実行の時間、ステータス、ビルドを表示するために3つの新しい列が追加されました。

Last Finished Execution	Status Last Finished Execution	Build Last Finished Execution
-	36510	974

## キーワード駆動テスト

### キーワードのコピーと貼り付け

選択したキーワードをコピーまたは切り取って、テストやキーワード シーケンスに貼り付けることができるようになりました。選択したキーワードを Excel に貼り付けて編集し、それをコピーしてテストまたはキーワード シーケンスに貼り付けることもできます。

## 実行計画

### 実行計画の履歴と属性

#### 実行計画の履歴

**実行計画** ユニットに **履歴** タブが追加され、**実行計画** ユニットで削除された要素 (実行計画、フォルダ、テスト サイクル、構成スイート、構成) についての情報が表示されるようになりました。

#### 実行計画属性

テストに属性を割り当てると同じように、実行計画要素に属性を割り当てることができるようになりました。フィルタやレポートに対して、属性を使用できます。



**注:** 実行計画属性は、Silk Central の SOAP API や一括エクスポート/更新インターフェイスには、まだ対応していません。

## 並列実行

今まで実行計画は順番に実行されてきましたが、Silk Central 18.0 では、並列実行を選択できるようになりました。

並列実行を有効にすると、必要な実行時間が減少できます。これは、モバイルテストの場合では、実行計画をデバイスプロバイダ上の複数のデバイスで同時に実行できるため特に有用です。

## テストスイートのタイムライン情報の改善

テスト領域からアクセスした場合、**テスト実行の結果** ページの **タイムライン** タブに、テストスイート内の選択したテストの情報だけが表示されるようになりました。

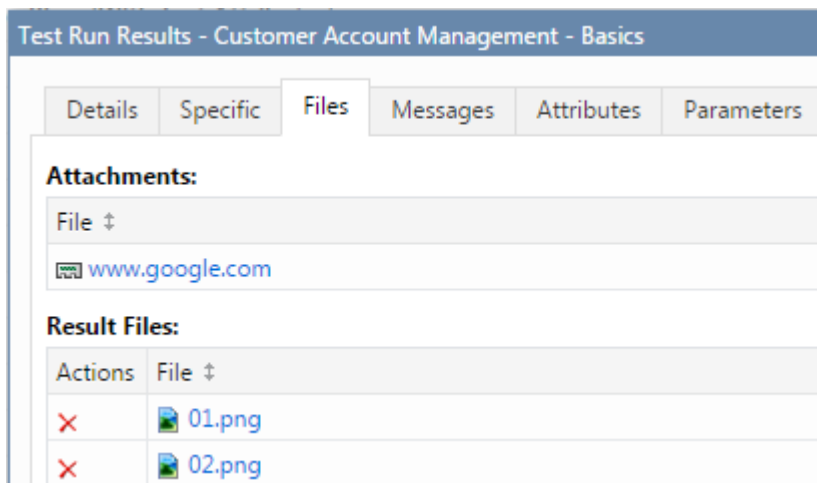
## 実行メッセージのタイムスタンプ

すべての実行計画とテストの実行メッセージの正確なタイムスタンプが、実行の結果の詳細ページに表示されるようになりました。

## テスト実行の結果ファイルの削除

**テスト実行の結果** ダイアログ上の **ファイル** タブで、テスト実行の結果ファイルを削除できるようになりました。

**結果ファイル** の **アクション** 列で、**X** をクリックして特定の結果ファイルを削除します。一部のファイルは保護されており、削除できません。



## 特定のテストサイクルのみの表示

**手動実行計画** ユニットに **検索** フィールドが追加され、検索語を含んだテストサイクルのみを表示できるようになりました。テストサイクルを非表示にすると、**テストサイクル** 領域を常に整理してパフォーマンスを向上できます。

さらに、**テストサイクルの表示設定** ダイアログボックスでは、並べ替え、グルーピング、フィルタが行えるグリッドでテストサイクルが表示されるようになりました。複数のテストサイクルを選択した状態で、スペースキーを押すと、一度に選択状態を切り替えることができます。



## テスト サイクルの同期

**手動実行計画** ユニットで、テスト サイクルの現在の実行を、割り当て済みテストに対して行った変更で更新したい場合に、テスト サイクルを同期することができるようになりました。この機能は、テスト サイクルの **アクション** メニューから利用できます。

## オーディオ付きビデオの録画

手動テストの実行時にビデオを録画する際に、適切なオーディオ デバイスが利用できる場合、オーディオ付きで録画できるようになりました。複数のデバイスが接続されている場合には、最初に検出されたデバイスが使用されます。この機能はデフォルトでは無効になっています。手動テスト担当者が個々に有効に設定できます。

## 複数の手動テスト担当者に割り当てられたテストの表示

テスト サイクルの複数のテスト担当者の割り当てられたテストを表示するには、**Ctrl + クリック** や **Shift + クリック** を使用してテスト サイクル内のテスト担当者を選択します。

## Issue Manager の強化

Silk Central の組み込みの問題追跡ソリューションである Issue Manager が Silk Central 18.0 で大幅に強化されました。

### 問題追跡グリッド機能の改善

**問題追跡** グリッド (受信箱ビュー) で、本製品のほかの部分での標準的な次の機能を使用できるようになりました。列の表示/非表示を切り替えたり、幅を調整したり、列をドラッグして順番を変更することができます。列をクリックすると、グリッドの内容をソート、グループ化、またはフィルタできます。また、問題の番号やアイコン上にマウス カーソルを移動すると、問題の概要と説明がポップアップ ウィンドウで表示されます。


### 未割り当て (対応完了) の問題の表示

**問題追跡** グリッド (受信箱ビュー) に、未割り当て (対応完了) の問題を含んだすべての問題を一覧表示できるようになりました。

**表示** リストを使用して、表示する問題を選択できます。

- **すべての対応中の問題** : 完了した状態にないすべての受信箱のすべての問題を表示します。
- **すべての問題** : 完了した状態の問題を含むすべての受信箱のすべての問題を表示します。
- **<受信箱名>** : 選択された受信箱に割り当てられているすべての問題を表示します。

### 問題の Excel へのエクスポート

**問題追跡** グリッド (受信箱ビュー) で  (**XLSX としてダウンロード**) をクリックすると、Excel シートに問題のリストをエクスポートできます。

### 一括編集

キーボードの **Ctrl** または **Shift** キーを使用すると、標準ブラウザの複数選択機能を使用して、複数の問題を選択することができます。ユーザーのアクセス許可に応じて、複数の問題に対して以下のアクションを実行できます。

- **問題の再割り当て** : 完了した状態の問題が選択されていない場合。
- **ワークフロー アクション** : 選択した問題の種類と状態が同じ場合。選択した問題の製品が同じ場合にのみ、製品に依存したフィールドを使用するワークフロー アクションが有効になります。

## 説明フィールドでの HTML 形式のサポート

**問題の詳細** ページの **説明** フィールドで、HTML 形式のテキストがサポートされるようになりました。ここでは、ドラッグ&ドロップやカット&ペーストにより画像を貼り付けることもできます。

## カスタム フィールド

**問題のカスタム タブ** ページで、ユーザー定義フィールドを最大 40 個まで定義できるようになりました。ユーザー定義フィールドでは、問題の詳細やアクションを定義できます。さらに、新しいコントロールの種類として、**日付** タイプが追加されました。

# グローバル検索の強化

Silk Central のグローバル検索の検索結果がグリッド ビューで表示されるようになり、ソートやグループ化、フィルタ機能などを使用できるようになりました。さらに、すべての Issue Manager の問題の概要や説明も検索対象になりました。

# 通知とレポート

## 実行結果に基づくレポート配信登録のトリガー

実行結果に基づいて電子メールで通知が送信されるレポート配信登録のトリガーが追加されました。

## メール通知の改善

テストが利用可能になったときにテスト担当者に対して送信されるメールに、そのテストが属しているプロジェクトや実行計画、およびテスト サイクル、構成スイート（該当する場合）についての情報が含まれるようになりました。実行計画の完了時に送信されるメールには、プロジェクト、バージョン、ビルドの情報が含まれるようになりました。

## 実行ステータスの概要レポート

最新の実行計画の実行ステータスではなく、実行計画に割り当てられたテストそれぞれの最新の実行ステータスの概要が、**実行ステータスの概要** レポートに表示されるようになりました。

### Testing Cycle 1 - Manual Functional Testing

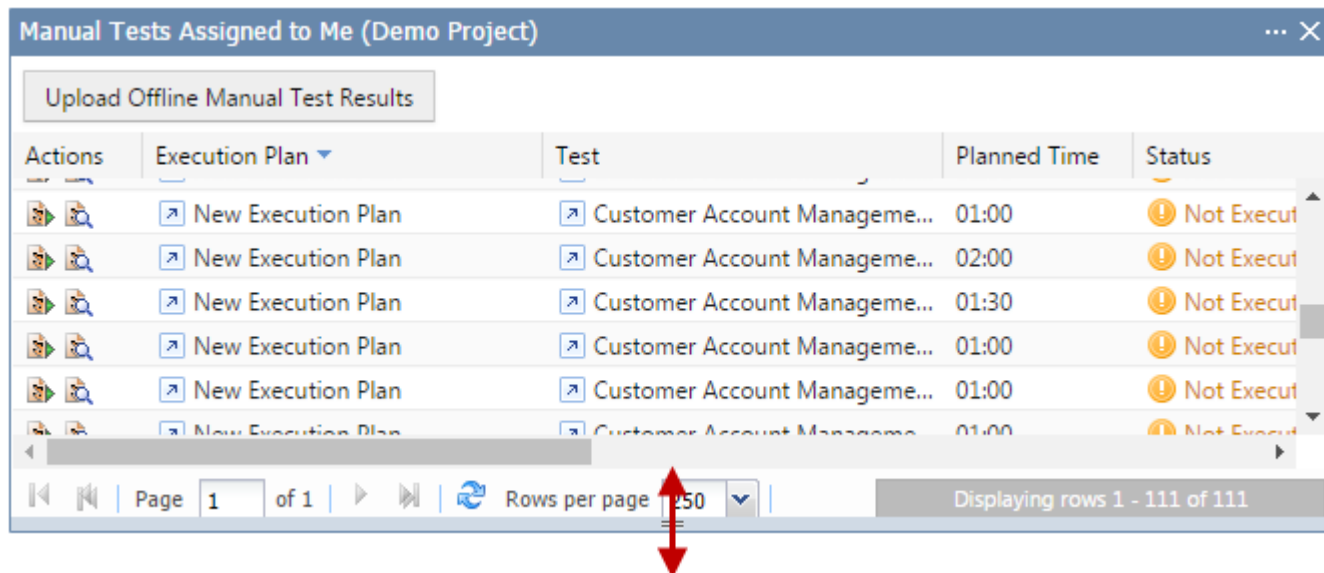
Name	Tests	Status	Product
<a href="#">adama (Test Assets)</a>	25	<div style="display: inline-block; width: 100%; height: 15px; background-color: #28a745; position: relative;"><div style="position: absolute; right: 0; top: 0; width: 20px; height: 100%; background-color: #dc3545;"></div></div> 23 / 2	Demo Product
<a href="#">bpeterssen (Test Assets)</a>	25	<div style="display: inline-block; width: 100%; height: 15px; background-color: #28a745; position: relative;"><div style="position: absolute; right: 0; top: 0; width: 20px; height: 100%; background-color: #dc3545;"></div></div> 18 / 7	Demo Product
<a href="#">dbrauer (Test Assets)</a>	18	<div style="display: inline-block; width: 100%; height: 15px; background-color: #28a745; position: relative;"><div style="position: absolute; right: 0; top: 0; width: 20px; height: 100%; background-color: #dc3545;"></div></div> 14 / 4	Demo Product
<a href="#">gmazzuchelli (Test Assets)</a>	8	<div style="display: inline-block; width: 100%; height: 15px; background-color: #28a745; position: relative;"><div style="position: absolute; right: 0; top: 0; width: 20px; height: 100%; background-color: #dc3545;"></div></div> 6 / 2	Demo Product
<a href="#">htanaka (Test Assets)</a>	6	<div style="display: inline-block; width: 100%; height: 15px; background-color: #28a745; position: relative;"><div style="position: absolute; right: 0; top: 0; width: 20px; height: 100%; background-color: #dc3545;"></div></div> 5 / 1	Demo Product
<a href="#">jallen (Test Assets)</a>	9	<div style="display: inline-block; width: 100%; height: 15px; background-color: #28a745; position: relative;"><div style="position: absolute; right: 0; top: 0; width: 20px; height: 100%; background-color: #dc3545;"></div></div> 7 / 2	Demo Product

### Testing Cycle 2 - Manual Configuration Testing

Name	Tests	Status	Product
<a href="#">adama (English Oracle10g IE8 Tomcat - Test Assets)</a>	1	<div style="display: inline-block; width: 100%; height: 15px; background-color: #dc3545;"></div> 1	Demo Product
<a href="#">adama (English SQL2008 FF Tomcat - Test Assets)</a>	1	<div style="display: inline-block; width: 100%; height: 15px; background-color: #28a745;"></div> 1	Demo Product
<a href="#">adama (German Oracle11g FF Tomcat - Test Assets)</a>	1	<div style="display: inline-block; width: 100%; height: 15px; background-color: #28a745;"></div> 1	Demo Product
<a href="#">adama (German SQL2008 IE8 IIS - Test Assets)</a>	1	<div style="display: inline-block; width: 100%; height: 15px; background-color: #28a745;"></div> 1	Demo Product
<a href="#">bpeterssen (English Oracle10g IE8 Tomcat - Test Assets)</a>	1	<div style="display: inline-block; width: 100%; height: 15px; background-color: #28a745;"></div> 1	Demo Product

## ダッシュボード パネルのサイズの変更

パネルのフッターをドラッグして、パネルのサイズを変更できるようになりました（リストを表示するパネルのみ）。



## 統合

### スケジュールによる完全要件同期

要件管理ツール統合とのスケジュールによる同期化は、これまで変更のみを同期できました。しかし、この同期では、要件の削除のような外部ツールによる操作に対応できませんでした。Silk Central 18.0 では、変更の同期のスケジュールに加えて、完全同期（**すべて同期**）も別のスケジュールとして実行できるようになりました。

### JAX-WS Web サービス スタック

今まで Silk Central が使用してきた Axis 1.4 Web サービス スタックが、より最新の *Java API for XML Web Services (JAX-WS)* で置き換えられました。

Axis Web サービス スタックを使用した既存のクライアントはまだ機能しますが、新しいクライアントの開発では、この新しい JAX-WS Web サービスを使用することを推奨します。次の新しい Web サービスが使用できるようになりました。

WS 名 (インターフェイス)	WSDL URL	説明
system (SystemService)	/Services1.0/jaxws/system?wsdl	これはルート サービスであり、認証機能と、基本的なユーティリティ メソッドを提供します。
administration (AdministrationService)	/Services1.0/jaxws/administration?wsdl	このサービスは、Silk Central のプロジェクト エンティティと 製品 エンティティへのアクセスを提供します。

WS 名 (インターフェイス)	WSDL URL	説明
requirements (RequirementsService)	/Services1.0/jaxws/ requirements?wsdl	このサービスは、Silk Central の <b>要件</b> 領域へのアクセスを提供します。
tests (TestsService)	/Services1.0/jaxws/tests?wsdl	このサービスは、Silk Central の <b>テスト</b> 領域へのアクセスを提供します。
executionplanning (ExecutionPlanningService)	/Services1.0/jaxws/ executionplanning?wsdl	このサービスは、Silk Central の <b>実行計画</b> 領域へのアクセスを提供します。
filter (FilterService)	/Services1.0/jaxws/filter?wsdl	このサービスを使用すると、フィルタの作成、読み取り、更新、および削除を行うことができます。
issuemanager (IssueManagerService)	/Services1.0/jaxws/ issuemanager?wsdl	このサービスは、Issue Manager へのアクセスを提供します。

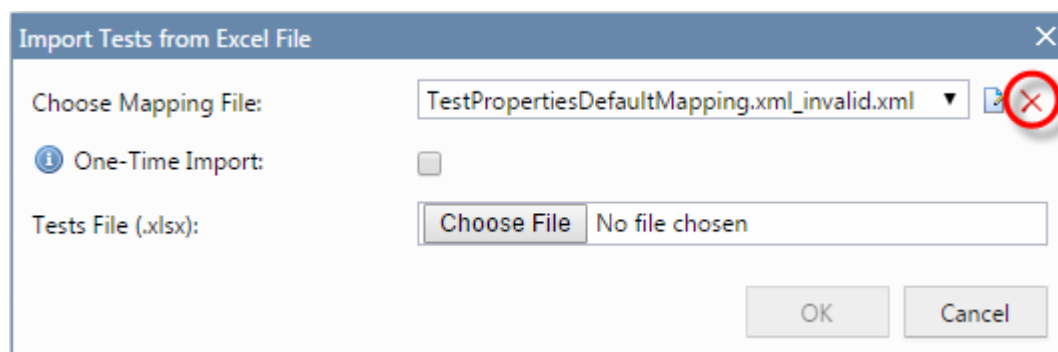
## Jenkins プラグインのインスタンス サポート

Silk Central Jenkins プラグインがインスタンス構成をサポートするようになりました。

Silk Central Web サービスを使用して、テスト実行を CI ビルド システムに統合することができます。オートメーション サーバーとして Jenkins を使用している場合、Jenkins プラグイン ページから Silk Central 統合プラグインを直接ダウンロードできます。

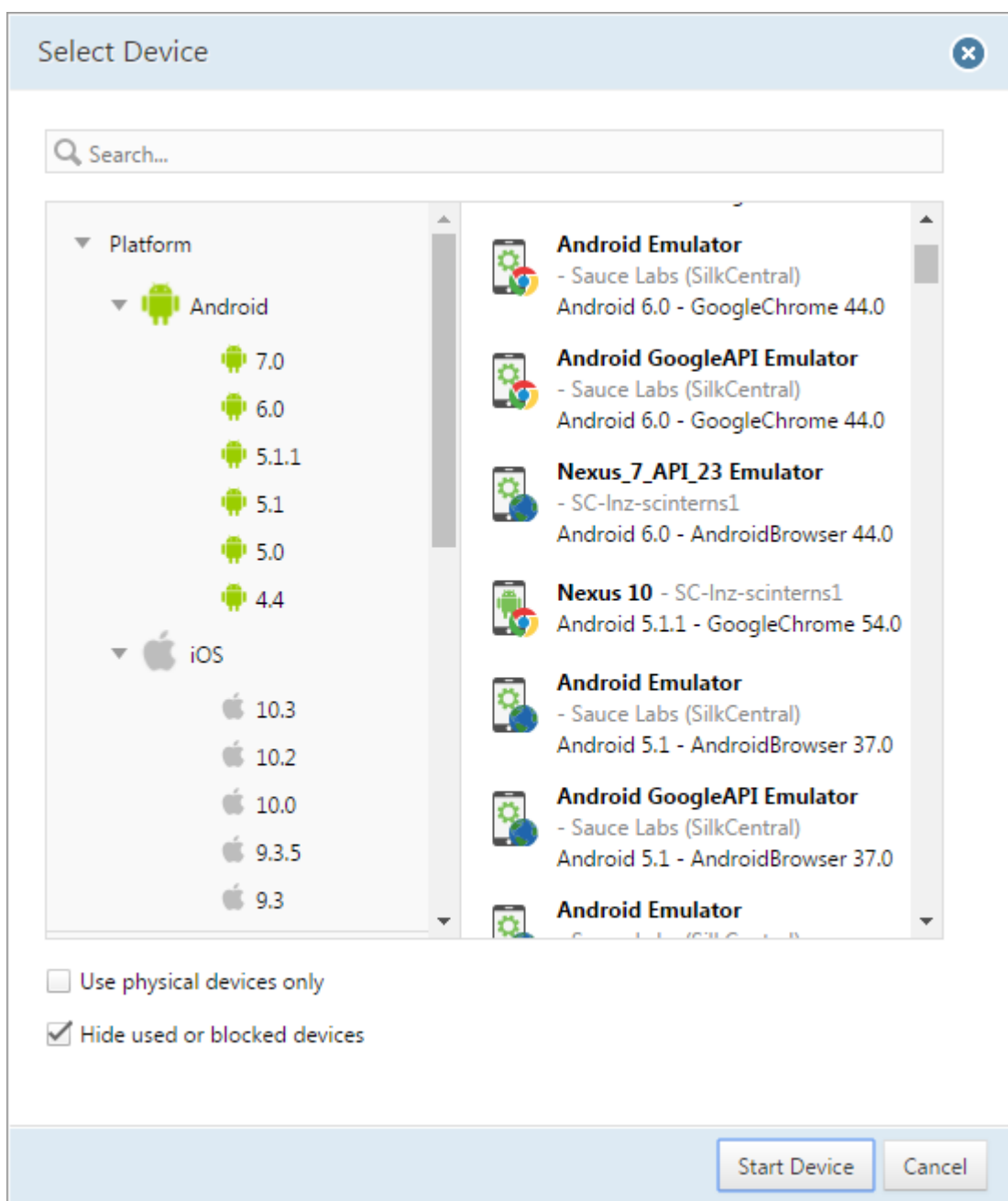
## マッピング ファイルの削除

**Office インポート マッピング ファイルの削除** アクセス許可を持つユーザーが、Microsoft Word および Excel のマッピング ファイルを Silk Central から直接削除できるようになりました。



## Sauce Labs 自動テスト クラウド

Sauce Labs アカウントを持っている場合に、Sauce Labs デバイスを使用して Silk Test 自動テストを実行できるようになりました。Sauce Labs は、世界最大規模のクラウド上での Web およびモバイル アプリの自動テスト環境を提供しています。



## HPE Unified Functional Testing (UFT) 統合のサポート

以前は HP QuickTest Professional (QTP) として知られていた HPE Unified Functional Testing (UFT) ソフトウェアは、ソフトウェア アプリケーションに対する機能テストと回帰テストの自動化と環境を提供します。

統合プラグインが Silk Central に追加されました。UFT テストを実行するには、Silk Central 実行サーバーがインストールされているのと同じコンピュータに HPE Unified Functional Testing ソフトウェアがインストールされている必要があります。

## 使用技術の更新

### Microsoft Windows Server 2016 および IIS 10 のサポート

Silk Central 18.0 は、Microsoft Windows Server 2016 および IIS 10 をサポートするようになりました。

### Microsoft SQL Server 2014 サービス パック 2 のサポート

Silk Central 18.0 では、Microsoft SQL Server 2014 サービス パック 2 がサポートされるようになりました。

# システム要件および前提条件

Silk Central の最適なパフォーマンスのために、このセクションで概要を説明する構成をお勧めします。自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。

## サーバー システムの要件

システム領域	要件
CPU	Intel Core i5、またはより高性能な CPU
メモリ	最低 6 GB
空きディスク容量	最低 30 GB、データベース サーバーを除く
ネットワーク	100 Mbit
オペレーティング システム、 データベース管理システム、 Web サーバー	<a href="#">テスト済みおよびサポートされているソフトウェア</a> を参照してください。
電源供給	停電時のリスクを減少するため、すべての環境に対する無停電電源装置 (UPS)

追加するインスタンスごとに、最低 10 GB の追加のディスク容量と、次の最低メモリが必要になります。

- フロントエンド サーバー : 500 MB
- アプリケーション サーバー : 300 MB
- チャート サーバー : 200 MB

作業内容に応じて、これらの値はより高くなる可能性があります。

Silk Central の最適な構成の詳細については、テクニカル サポートまたはテクニカル アカウント チームに問い合わせてください。

## 実行サーバーの要件

実行サーバーに対する実際の要件と前提条件は、テスト対象アプリケーション (AUT) やテストのタイプに依存します。

負荷テストについては、Silk Performer の環境要件を参照してください。最小限の構成での負荷テストは、不正確な結果につながります。

機能テストについては、Silk Test の環境要件を参照してください。Web ブラウザのリプレイなど、集中的なテストについては、最小 2048 MB のメイン メモリが推奨されます。

Linux 実行サーバーは、Java Runtime Environment (JRE) 8 が必要です。

## プロキシ サーバーの要件

Silk Central で Microsoft IIS を使用する場合は、Silk Central をインストールする前に、次の IIS 拡張機能をインストールする必要があります。

- Application Request Routing (ARR)
- URL Rewrite

[IIS Downloads](#) ページから、これらの拡張機能の最新版をダウンロードできます。

## 仮想化

Silk Central は仮想インフラストラクチャ環境 (VMware vSphere サーバー) での実行がテストされています。

## クライアント側のシステム要件

システム領域	要件
プロセッサ	Intel Core i3、またはより高性能な CPU
メモリ	2 GB
Web ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"><li>• Google Chrome</li><li>• Internet Explorer 10 以降 (互換モード以外)</li><li>• Mozilla Firefox</li><li>• Microsoft Edge</li></ul>

手動テスト UI は、Java Runtime Environment (JRE) 7 Update 79 以降 が必要です。



# Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように、Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマー サポートを受けることができます。高度なトレーニングを積んだスタッフが、お客様の質問にできる限り迅速かつ専門的にお答えします。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを [supportline@microfocus.com](mailto:supportline@microfocus.com) に送信して、Micro Focus SupportLine と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus SupportLine では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

## Micro Focus SupportLine が必要とする情報

Micro Focus SupportLine をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus SupportLine はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- お客様のシリアル番号


これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

# テスト済みおよびサポートされているソフトウェア

このセクションでは、Silk Central18.0 がテストされたソフトウェア、および Silk Central がサポートするソフトウェアの一覧を示します。

## サポートするオペレーティング システム

- Microsoft Windows Server 2008 R2 サービス パック 1 64 ビット
- Microsoft Windows Server 2012
- Microsoft Windows Server 2012 R2
- Microsoft Windows Server 2016
- Microsoft Windows 7 32 ビット/64 ビット サービス パック 1 (実行サーバー)
- Microsoft Windows 8 32 ビット/64 ビット (実行サーバー)
- Microsoft Windows 8.1 32 ビット/64 ビット (実行サーバー)
- Microsoft Windows 10 32 ビット/64 ビット (実行サーバー)
- Android 4.4、5、5.1、6.0、7.0 (モバイルデバイスのテスト)
- iOS 9.3、10 (モバイルデバイス テスト)

 **重要:** 「[Windows での汎用の C ランタイムの更新プログラム](#)」は、すべての Microsoft Windows オペレーティング システムで必要です。Microsoft Windows Server 2016 の場合、**Windows Server (デスクトップ エクスペリエンス)** インストール オプションを選択する必要があります。

## サポートする Linux オペレーティング システム

Silk Central は、Linux オペレーティング システムを実行サーバーに限りサポートします。

- Debian
- Redhat Enterprise Linux
- Suse Linux
- Ubuntu

## サポートする Web ブラウザ

- Google Chrome
- Internet Explorer 10 以降 (互換モード以外)
- Mozilla Firefox
- Microsoft Edge

## サポートする Web サーバー

- IIS 7 32 ビット/64 ビット
- IIS 8 32 ビット/64 ビット
- IIS 10 32 ビット/64 ビット

## サポートするデータベース管理システム

- Microsoft SQL Server 2012 サービス パック 3
- Microsoft SQL Server 2014 サービス パック 2
- Microsoft SQL Server 2016

- Oracle 11g (バージョン 11.2.0.4)。Oracle RAC はサポートされません。
- Oracle 12c (バージョン 12.1.0.2)。Oracle RAC はサポートされません。

#### **サポートする統合された Micro Focus ソフトウェア**

- AccuRev 6.2
- Caliber 11.4、11.5
- Silk Performer 17.5、18.0
- Silk Test 17.5、18.0
- StarTeam 15.x、16.x
- Silk TestPartner 6.3

#### **サポートする統合されたサードパーティ ソフトウェア**

- Apache Commons Virtual File System (VFS)
- Atlassian JIRA 5、6、7
- Atlassian JIRA Agile 6、7
- Bugzilla 4.4.12、5.0.3
- CA Agile Central
- Git 2.13.0
- HPE Unified Functional Testing (UFT) 14.0
- IBM Rational ClearQuest 8.0
- IBM Rational DOORS 9.5、9.6
- IBM Rational DOORS Next Generation 6.0
- IBM Rational RequisitePro 7.1.3、7.1.4
- JUnit 4.11 以降
- Microsoft Office Excel (.xlsx) (テストと要件のインポート用)
- Microsoft Office Word (.doc、.docx) (要件のインポート用)
- Microsoft Visual Studio/Visual Studio Test Agent 2010、2012、2013、2015
- NUnit 2.6.4、3.4.1
- SAP Solution Manager 7.1
- Subversion 1.9
- Team Foundation Server 2010、2012、2013、2015
- VersionOne Enterprise Edition
- VMware vCloud Director 5.5

# サポートの終了

このトピックでは、Silk Central 18.0 ではサポートされなくなる機能を示します。

## **Microsoft SQL Server 2008**

Microsoft SQL Server 2008 は、Silk Central 18.0 ではサポートされません。

# 予定されているサポートの終了

このセクションでは、将来のリリースではサポートされなくなる予定の Silk Central の機能を示します。

## **Atlassian JIRA 5**

将来のリリースでは、Atlassian JIRA 5 はサポートされなくなる予定です。

## **IBM Rational DOORS**

将来のリリースでは、IBM Rational DOORS はサポートされなくなる予定です。その代わりに、Silk Central は IBM Rational DOORS Next Generation をサポートするようになりました。

## **IBM Rational RequisitePro**

将来のリリースでは、IBM Rational RequisitePro はサポートされなくなる予定です。

## **SAP Solution Manager 7.1**

将来のリリースでは、SAP Solution Manager 7.1 はサポートされなくなる予定です。

## **Team Foundation Server 2010、2012、2013**

将来のリリースでは、Team Foundation Server 2010、2012、2013 との統合はサポートされなくなる予定です。

## **VMware vCloud**

将来のリリースでは、VMware vCloud はサポートされなくなる予定です。